

No. 1

令和7年度当初予算のポイント

令和7年2月17日

宮崎県都城市

令和7年度一般会計当初予算の姿
“スマイルシティ都城・新たなステージ創造予算”

◎一般会計当初予算額 **1059.8億円**（前年度比8.6%増）

◎予算編成のポイント

新たなステージ創造に向けた未来への投資

- ① **人口戦略**
- ② **D** (デジタル) **S** (スポーツ) **PR** (対外的PR)の更なる推進
- ③ **3つの宝を、より一層輝かす**

その他重点分野の推進

- ① **重要施策の推進**
- ② **市民サービスの更なる向上**
- ③ **その他の特色ある事業**

第2次都城市総合計画

“南九州の拠点都市＝リーディングシティ”の確立！
“笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城”の実現！

市民の幸福と市の更なる発展！

令和7年度一般会計当初予算フレーム

	令和6年度当初予算		令和7年度当初予算			備考
	(億円)	対前年度増減率 (%)	(億円)	R7-R6 (億円)	対前年度増減率 (%)	
(歳入)						
市 税	197.4	▲ 1.0	209.1	11.7	5.9	固定資産税：94.3億円 個人市民税：68.5億円
地 方 交 付 税	161.2	1.5	167.8	6.6	4.1	
市 債	42.5	5.2	70.8	28.3	66.6	緊急防災・減災事業債：21.0億円 緊急自然災害防止対策事業債：10.6億円 地域活性化事業債：7.5億円
国 県 支 出 金	257.0	▲ 1.4	284.4	27.4	10.7	子どものための教育・保育給付交付金：54.8億円(9.5億円増) 児童手当給付費負担金：36.6億円(16.9億円増) 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金：5.5億円(皆増)
そ の 他	317.6	2.7	327.7	10.1	3.2	ふるさと応援基金繰入金：140.0億円 地方創生基金繰入金：24.1億円 都城市プレミアム付スマイル商品券(第5弾)販売収入：8.4億円
計	975.7	0.7	1,059.8	84.1	8.6	
(歳出)						
扶 助 費	262.7	6.0	310.1	47.4	18.0	施設型給付費(教育・保育施設)：116.4億円(18.9億円増) 児童手当給付費：45.9億円(17.5億円増) 定額減税補足給付金不足額給付事業：5.0億円(皆増)
人 件 費	138.1	9.9	142.7	4.6	3.3	一般職職員人件費(会計年度任用職員を除く)：108.1億円 会計年度任用職員人件費：27.8億円
公 債 費	71.2	▲ 3.6	74.0	2.8	3.9	地方債元金償還金：71.5億円 地方債利子：2.5億円
普 通 建 設 事 業 費	132.4	▲ 6.8	153.9	21.5	16.2	消防局指令センター・デジタル無線更新事業：12.1億円 内水対策事業：10.6億円 都城市郡医師会病院心臓・脳血管センター整備支援事業：9.0億円
そ の 他	371.3	▲ 2.1	379.1	7.8	2.1	ふるさと納税推進事業：55.5億円 移住・定住推進事業：14.8億円 放課後児童クラブ事業：11.3億円
計	975.7	0.7	1,059.8	84.1	8.6	

※端数処理のため、数値が一致しない場合がある。

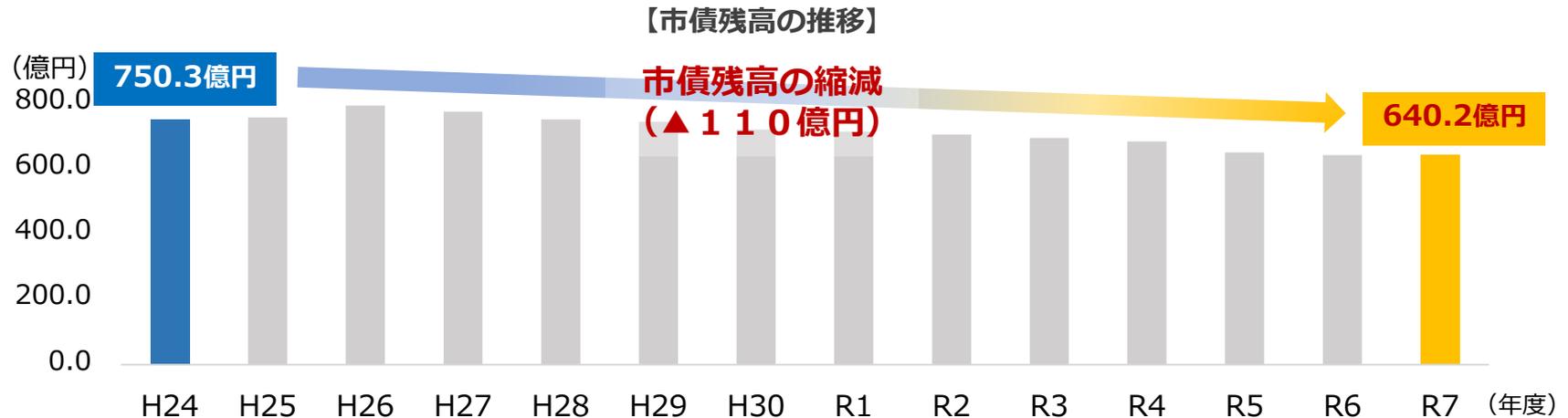
健全な財政運営は引き続き堅持

収入を増やす！

- 市税の増加
市民税・固定資産税等
- 堅調なふるさと納税
ふるさと納税が施策を後押し

自主財源比率は **45.0%**
宮崎県・県内9市トップクラス！
 ※ふるさと納税を含めた場合は**49.5%**

借金を減らす！



**収入を増やし、借金を減らしつつ、しかるべき分野に投資して
 新たなステージを創造！**

令和7年度一般会計当初予算『スマイルシティ都城・新たなステージ創造予算』

人口戦略『究極のインフラ整備』

自然増の促進

3つの完全無料化

こどものあそびば整備

不妊治療費等の助成

自然減の抑制

心臓・脳血管センター整備支援

こけないからだづくり講座

子宮頸がんワクチンの接種推進

社会増の促進

移住応援給付金

保育人材の確保

奨学金返還支援

社会減の抑制

まちなか居住の推進

選ばれる企業づくり支援

小中学生のキャリア教育



D・S・P Rの更なる推進

デジタル化の推進

キャッシュレス決済の強化

基幹業務システムの標準化対応

スポーツによる地域活性化

国スポ・障スポ等に向けた施設整備

スポーツキャンプ・合宿の誘致

対外的P Rの推進

ふるさと納税の推進

ニクル・関之尾公園の活用等による交流人口の拡大

3つの宝をより一層輝かす

農林畜産業の振興

6次産業化による地域ブランドのP R

森林整備の促進

地の利の拡大

南九州圏域を結ぶ3ルート of 早期事業化

基幹道路・工業団地の整備

人間力あふれる子どもたちの育成

全小中学校体育館の空調整備

学力・読書環境の向上に向けた取組

新たなステージで活躍する子どもたちへの投資

こどものあそびば整備 **新規**

2, 922万円

- 熱中症の危険性がある真夏や雨天時でも、子どもたちがのびのびと遊び、保護者が安心して見守ることのできる**屋内型遊戯施設の整備**に着手
- 令和7年度は施設の内容や整備場所を検討
- 大型の公設屋内型遊戯施設を整備するのは**県内初**！

全小中学校体育館の空調整備 **新規**

1, 391万円

- 子どもたちの学習・生活の場である全小中学校体育館の空調整備に着手
- 安心して学習・運動できる環境の向上
- 多くの体育館は避難所としても使用するため、避難所環境の向上にも大きく寄与
- 全小中学校体育館への空調整備は**県内九市初**！
 - ・総事業費 約17.8億円
 - ・令和7年度事業 設計業務



I 当面の課題への対応

プレミアム付スマイル商品券【第5弾】の発行

- 市民の家計支援と地域経済の活性化を図るため、プレミアム付き商品券を発行
- **プレミアム率30%**

対象者	令和7年6月1日時点で住民基本台帳に登録されている世帯
発行数	8万4千セット 券面額1万3千円（販売額1万円）
販売方法	① 抽選販売（オンライン申込みまたは往復はがきの返送） ② 1冊1,000円券13枚つづり

1 2 億 4 4 9 万円

（令和6年度3月補正）



商品券のイメージ

住宅リフォームへの支援

1 億 2, 2 3 7 万円

指定ごみ袋販売価格の据え置き【実質値下げ】

1, 0 8 2 万円

学校給食費の据え置き【実質値下げ】

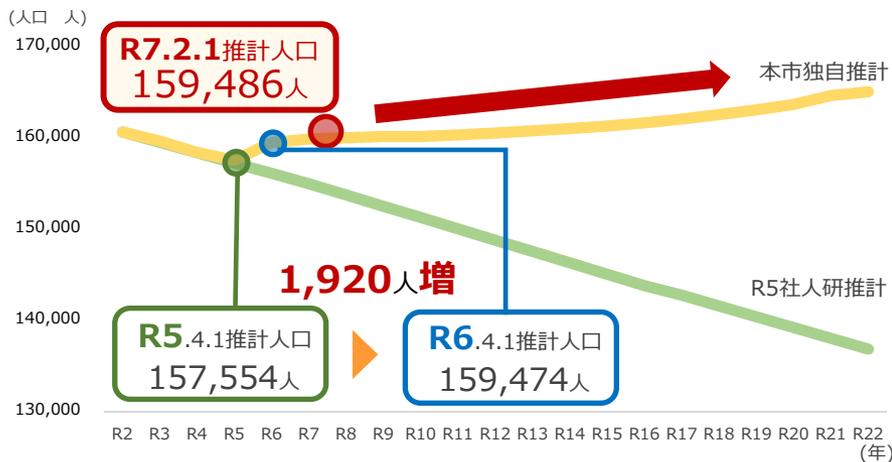
状況に応じて補正予算対応

商工業者等の省エネルギー設備導入への支援

8, 4 1 5 万円

Ⅱ 人口戦略『究極のインフラ整備』

人口戦略による推計人口グラフ



- 3つの完全無料化や移住支援等の施策が実を結び、**13年ぶりの人口増加**を達成！
- 人口戦略を次世代に向けた『究極のインフラ整備』と位置づけて対策を強化！
- 子どもを生ま育てやすい環境づくりや若者への支援により、『**未来への投資**』を進める！



自然増の促進 ～子育て世代・若者への支援～

- 3つの完全無料化
～第1子からの保育料・中学生までの医療費・妊産婦健診～
- こどものあそびば整備 **新規**
- 不妊治療費等の助成 **拡充**
- 若者の出会い創出 **拡充**

自然減の抑制 ～市民の健康増進～

- 心臓・脳血管センター整備支援
- こけないからだづくり講座
- 子宮頸がんワクチンの接種推進 **拡充**
- 特定健診等の受診率向上

社会増の促進 ～移住支援・受け皿整備～

- 移住応援給付金
- 保育人材の確保 **拡充**
- 奨学金返還支援 **拡充**
- 保育所・学校・放課後児童クラブ受入増への対応 **拡充**
- 保育所等における障がい児等保育への支援 **拡充**

社会減の抑制 ～定住の促進～

- まちなか居住の推進 **拡充**
- 選ばれる企業づくり支援 **新規**
- 企業巡見による地元就職促進
- 小中学生のキャリア教育

① 自然増の促進 ～子育て世代・若者への支援～

3つの完全無料化

- 第1子からの保育料
- 中学生までの医療費
- 妊産婦の健康診査費用

15億3,037万円



こどものあそびば整備【再掲P.5】 **新規**

2,922万円

不妊治療費等の助成 **拡充**

2,215万円

- 一般不妊治療・生殖補助医療・不育症治療の医療費、不妊検査費用を助成
- 不妊治療等に必要な自己負担額を全額助成し**自己負担ゼロ**へ！
- **県内トップ**の支援を行い経済的負担を軽減



② 自然減の抑制 ～市民の健康増進～

心臓・脳血管センター整備支援

8億9,587万円

- 都城市郡医師会病院に併設し令和7年6月開業予定

こけないからだづくり講座

2,520万円

子宮頸がんワクチンの接種推進 **拡充**

1億7,637万円

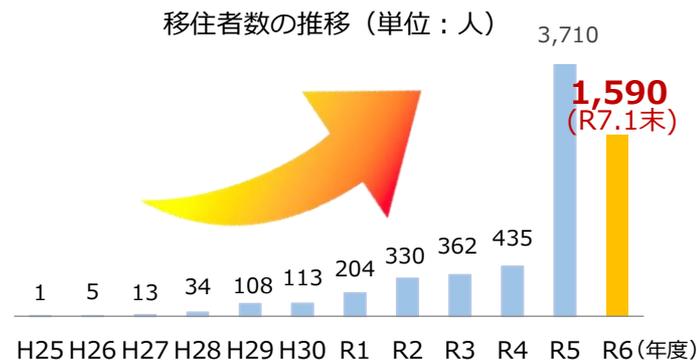
- キャッチアップ接種を令和7年度まで延長し接種機会を確保

③ 社会増の促進 ～移住支援・受け皿整備～

移住応援給付金

- 社会増の促進を図るため、移住応援給付金の支給を継続して実施！
- 移住後も、移住者の相談受付や雇用・就労支援を実施し定住化を推進

14億5,940万円



保育人材の確保 **拡充**

- 保育人材を確保するため、就職支援金・継続支援金を支給
- 人材の定着を図るため、**新たに就労1年経過時にも10万円を支給**
- 移住応援給付金と合わせた支援金は**最大130万円**に拡大！

8,200万円



奨学金返還支援 **拡充**

- 奨学金返還金の最大120万円(※)を支援（補助率：最大2分の1）
- **支援対象者に、市外出身者で市内大学等の卒業者を追加**
本市で働きたい若者をバックアップ！

※4年制大学を卒業した場合

815万円



保育所・学校・放課後児童クラブ受入増への対応 **拡充**

15億825万円

- 子どもの増加に対応するため、保育所・学校教室を整備するとともに放課後児童クラブを増設

保育所等における障がい児等保育への支援 **拡充**

6,360万円

- 障がい児や特別な支援が必要な子どもの受け入れ体制を強化するとともに、保育環境の改善を図るため加配保育士に係る人件費を支援
- 子ども一人ひとりの成長に合わせた支援を行い質の高い保育を提供



④ 社会減の抑制 ～定住の促進～

まちなか居住の推進【再掲P.18】 **拡充**

1億6,091万円

選ばれる企業づくり支援 **新規**

137万円

- 若者が働きたいと思う「選ばれる企業」づくりに取り組む事業者をセミナー開催やアドバイザー派遣により支援



企業巡見による地元就職促進

132万円

- 高校生・高等教育機関の学生・保護者・教職員を対象とし地元就職を促進

小中学生のキャリア教育

【ゼロ予算】

- 地元企業のゲストティーチャーを小中学校に派遣し「地元で働く」意識を醸成



Ⅲ D・S・P Rの更なる推進！ ～デジタル化の推進～

“組織・人材・予算”を確保し、デジタル化を強力に推進！

組織

- ・市長のCDO（最高デジタル責任者）就任
- ・部局長級で組織するデジタル統括本部を設置
- ・企画部門にデジタル統括課を設置

人材

- ・外部人材としてDXアドバイザーを配置
- ・デジタル庁への人材派遣、総務省・デジタル庁アドバイザーの輩出
- ・各部局にデジタル化推進担当を配置

予算

- ・予算を重点配分
- ・事業数を更に拡充



デジタル化の恩恵を
市民の皆さんへ！



令和7年度当初予算 デジタル化関連予算 (一般会計・特別会計・企業会計)

168事業 26億5,652万円
(うち新規：21事業 1億4,362万円)

区分	事業数 (うち新規)	予算額
市民サービス	84(8)	5億4,983万円
自治体経営	30(2)	17億1,048万円
地域社会	54(11)	3億9,621万円

マイナンバーカード保有枚数率
(令和7年1月末)

90.0%
人口10万人以上の
市区で全国1位

【デジタル化関連事業数の推移】



キャッシュレス決済の強化

213万円

- 市役所窓口での証明書手数料や公立保育所の一時預かり料等が、クレジットカード・電子マネー・QR決済で支払い可能！



キャッシュレス決済

基幹業務システムの標準化対応

2億5,293万円

- 国のスケジュールどおりに、ガバメントクラウドへの移行と合わせて実施
- デジタル社会に向けた新たなサービスを迅速に展開

農業経営シミュレーションによる就農支援

新規

297万円

- Webサイトで本市の代表的な作物の品目と生産面積から農業所得を算出し、経営イメージを形成
- 就農希望者への支援を強化



農業経営シミュレーション
【イメージ】

介護認定審査会のデジタル化

新規

1,055万円

- 要介護認定審査会のオンライン開催等、要介護認定を迅速化

3D地図アプリ活用による森林境界確認

新規

15万円

- 森林内での位置や土地の境界が、現場で正確に確認できる3D地図アプリの導入
- 森林業務の効率化と森林施業の促進に寄与



3D地図アプリ

Ⅲ D・S・P Rの更なる推進！ ～スポーツによる地域活性化～

都城運動公園野球場の整備

3億5,070万円

(令和6年度3月補正を含む)

- 千葉ロッテマリーンズのキャンプ地である野球場の着実な整備



高城運動公園駐車場・トイレの整備

3億5,964万円

- プロチームのキャンプが多数実施される本公園の機能を強化



山之口運動公園・山之口駅の整備

4億592万円

(令和6年度3月補正を含む)

- 令和9年開催の国スポ・障スポ総合開会式等のメイン会場となる山之口運動公園、玄関口の山之口駅の着実な整備



都城運動公園陸上競技場等の整備

11億5,539万円

(令和6年度3月補正を含む)

- 国スポ・障スポでの活用や市民の健康増進等のための整備

山田運動公園野球場の改修

新規

1,198万円

- 市民利用の多い本野球場のダグアウト等を改修



山田運動公園野球場

Ⅲ D・S・P Rの更なる推進！ ～対外的P Rの推進～

ふるさと納税の推進

- これまでに5度日本一となったふるさと納税
- 「肉と焼酎のふるさと・都城」の対外的なP Rと地場産業の更なる振興

※ふるさと納税の活用事業はP.25参照

55億7,277万円



物産振興拠点「道の駅」都城NiQLL 1億5,070万円

- 「極上和牛と焼酎マルシェ in NiQLL」やイルミネーションをはじめ、イベントの通年開催により“にぎわい”を創出



観光交流拠点「関之尾公園」 5,325万円

- 関之尾滝のライトアップやイベント等、地元と連携して“にぎわい”を創出



ミートツーリズム 2億3,645万円

- 本物の「肉と焼酎」に出会う「ミートツーリズム」を推進

IV 3つの宝を、より一層輝かす！

① 農林畜産業の振興

農畜産業の振興

1億4,699万円

- 全国和牛能力共進会対策
- 肉用牛担い手農家支援
- 次世代乳用牛育成対策
- 養豚生産性向上対策
- 鳥インフルエンザ等防疫対策
- 新規就農者支援



6次産業化による地域ブランドのPR

5,740万円

- 「都城メンチ」プロジェクト
- 新たな6次化商品の開発や販路開拓への支援



森林整備の促進

5,403万円

- 3D地図アプリ活用による森林境界確認 **新規** 【再掲P.12】
- 再造林率向上に対する支援



② 地の利の拡大

南九州圏域を結ぶ3ルート of 早期事業化

492万円

- 都城志布志道路と東九州自動車道に接続する都城末吉道路（仮称）・曾於志布志道路（仮称）で構成する無限大ルート
- 本市と日南市を結ぶ国道222号牛ノ峠バイパス（仮称）
- 各道路の早期事業化に向けた建設促進大会の開催による機運醸成



むげんちゃんロゴ



都城末吉道路・曾於志布志道路 牛ノ峠バイパス位置図（イメージ）

基幹道路の整備

1億8,831万円

- 甲斐元通線
 - ・ 市街地と都城志布志道路・平塚 I C を結ぶ基幹道路の整備
 - ・ 令和16年度完成予定

- 乙房谷頭線（乙房工区） **新規** 下長飯北374号線 **新規**



甲斐元通線位置図

工業団地の整備

24億3,304万円

- 都城インター工業団地整備事業（高木北地区）
 - ・ 宮崎自動車道・都城 I C 付近に整備
 - ・ 令和11年度完成予定
- 梅北インター工業団地整備事業
 - ・ 都城志布志道路・梅北 I C 付近に整備
 - ・ 令和8年度完成予定



都城インター工業団地高木北地区 整備区域図



梅北インター工業団地 整備区域図

③ 人間力あふれる子どもたちの育成

全小中学校体育館の空調整備 **新規** 【再掲P.5】 1,391万円

読解力の強化に向けた取組 **新規** 283万円

- 時事問題を活用した教材を使用し、書く力・伝える力・分析力を強化

デジタル技術の活用による学力向上対策 **拡充** 1億647万円

- 全小中学生でA Iドリルを活用した学習の実施

A L T・図書館サポーターの配置 **拡充** 1億9,175万円

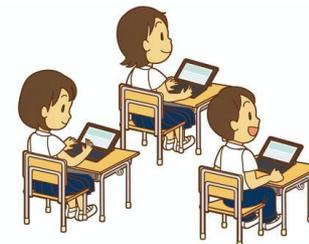
- 中学校A L Tを2人増やし、語学力の向上・国際感覚を醸成
- 全ての小中学校に図書館サポーターを配置し、読書に親しむ環境づくりを支援

子どもたちへのブックプレゼント **拡充** 303万円

- 3か月児健康相談（ファーストブック）に加え、3歳児健診時に本をプレゼント（セカンドブック）

学校限定ラジオ番組「耳恋in給食の時間」の放送 **新規** 200万円

- 学校給食に携わる栄養教諭等が、ラジオ放送を通して給食をP R
- 食育の推進や地域食材の魅力を発信



V 重要施策の推進！

① 中心市街地の活性化

まちなか居住の推進

拡充

1億6,091万円

- 中心市街地の低未利用地活用や建物のリノベーション等で居住機能を集積し、にぎわいのある“歩きたくなるまちなか”を形成
- 高層建築（マンション）に対する補助増額や、共同住宅の居住専用駐車場整備を新たに補助対象とする等支援を強化



中心市街地のリノベーション・魅力アップ

2億23万円

○ 中心市街地再生プラン事業

- ・ 空き店舗のリノベーションを支援し新規出店を促進

○ まちなか活性化プラン事業

- ・ 中核施設Mall Mallを中心に、まちなかイルミネーションの実施や事業者・団体等によるイベント開催を支援し“にぎわい”を創出



② 地域の活性化

自治公民館支援

8,785万円

○ 加入促進に向けた検討会の開催

新規

- ・ 加入率の低下が進む中、持続可能な運営につなげるため、学識経験者や地域住民の代表者で構成する検討会を開催
- ・ 参加しやすい体制づくりや加入促進等について議論

○ 防犯灯設置・運営への支援

拡充

- ・ 自治公民館等が設置している防犯灯のLED化に係る補助金を増額
- ・ 電気代・電球交換の負担軽減を図り公民館運営を支援

○ 建物・備品・エアコン等整備への支援



高城総合支所・高城図書館の整備（複合化）

1,550万円



現在の高城総合支所

地区公民館・地区体育館の整備

7億4,737万円

○ 小松原地区公民館・体育館の整備（複合化）

○ 妻ヶ丘地区公民館の整備

○ 祝吉地区体育館の整備



祝吉地区体育館
完成イメージ

たちばな天文台のリニューアル

1億894万円

- 「日本一星空の美しい街」に7回選出された高崎地区のシンボリック施設「たちばな天文台」をリニューアル
- 望遠鏡の更新やモバイルプラネタリウムを導入し、宇宙や星空の魅力をより感じていただける施設へ改修



地域活性化事業

1億5,000万円

(令和7年度～10年度総額)

- 地域に権限・財源を移譲し、地域住民が地域の課題解決や活性化につなげる事業を提案・実施
- 各地区に4年間で1,000万円(上限)



VI 市民サービスの更なる向上!

快適な道路環境の形成

15億2,446万円

- 大木化した街路樹の剪定・伐採を集中的に行うとともに、市道舗装等の補修を強化し、更に快適な道路環境を形成
 - ・ 街路樹適正化緊急対策事業 **新規**
 - ・ 道路の更新・維持補修等事業 **拡充**

剪定前



剪定後



街路樹剪定前後のイメージ

Ⅶ その他の特色ある事業

内水対策の推進（令和4年台風14号浸水被害対応）

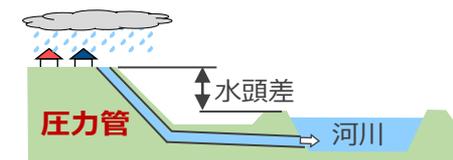
11億7,847万円

○ 可搬式ポンプ・圧力管の整備 **拡充**

- ・ 浸水被害の軽減に向けた対策の継続的实施

【各地区の対策と整備・運用開始スケジュール】

地区	対策の内容	整備・運用開始予定
下川東地区	可搬式ポンプ整備 圧力管整備	R8 運用開始予定 R14 整備完了予定
高城（石山）地区	可搬式ポンプ整備	R9 運用開始予定
宮丸・金田地区	可搬式ポンプ整備	R7 運用開始予定



圧力管整備（イメージ）
（高低差による水頭差を利用し、
圧力管により強制排水）

○ 雨水貯留タンクの設置推進

旧都城市民会館跡地活用に向けた検討

新規

3,200万円

- 市役所本庁舎周辺公共施設の集約・機能強化に向けた施設整備の検討を開始

JR都城駅交流スペース整備

新規

1,036万円

- 1階の空きスペース（旧都城観光協会）を活用し、高校生・都城高専の学生の意見を反映した交流スペースを整備

市営住宅の集約化

3億8,607万円

- 市営住宅を集約化するため、都原団地（A棟・B棟）を建て替え



JR都城駅
交流スペースイメージ



市営住宅集約化のイメージ

医療的ケア児等の短期入所環境整備支援 **新規** 2,384万円

- 医療的ケア児等の家族支援のため、人工呼吸器専用のベッドを確保する事業者を支援し、週末の短期入所受け入れを促進
- 人工呼吸器専用床の確保に対する支援は**県内初の取組**！



介護人材確保に向けた研修参加への支援 **拡充** 975万円

- 介護初任者研修に加え、介護支援専門員（ケアマネージャー）や介護福祉士等の法定研修受講料を最大10万円支援
- 資格取得・更新を支援し、介護人材の確保・サービスの高質化



アピアランスケア支援 **拡充** 121万円

- がん患者に加え円形脱毛症・抜毛症患者等も支援の対象に追加



美術館特別展「うえだしょうじ植田正治 写真することがとても楽しい」展（仮） 1,700万円

- 開催予定期間 令和7年10月25日（土）～12月7日（日）



都城島津邸特別展「怪異の受容と南九州」（仮） 1,343万円

- 開催予定期間 令和7年10月11日（土）～11月24日（月）

国宝 島津家文書 玉藻前
 （東京大学史料編纂所所蔵）
 出典：東京大学史料編纂所
 データベース

Ⅷ 新市誕生20周年記念事業

新市誕生20周年記念式典の開催

新規

2,082万円

- 令和8年1月1日、新都市が誕生して20周年！
- これまでの歩みを振り返り、街づくりに貢献された方々を表彰する等、本市の更なる飛躍に向けた記念式典を開催
 - ・開催日 令和8年2月14日（土）
 - ・場 所 都城市総合文化ホール



20周年記念事業の開催

新規

5,520万円

- 令和7年1月から令和8年12月までの期間で記念事業を実施

【令和7年度記念事業】

4月～6月

- 画像オープンデータ公開（4月）
- NHKのど自慢in都城（5月10日・11日）

7月～9月

- 吉本興業バラエティ公演（7月13日）
- 戦後80年「桜舞」公演（7月30日～8月1日）
- みやこんじょクエスト（7月～8月）
- デジタルスポーツ体験（8月30日・31日）

10月～12月

- ドローンショー（10月）
- タイムカプセル開封（ウエルネス交流プラザ）
（10月）
- Think都城の書籍化（12月）

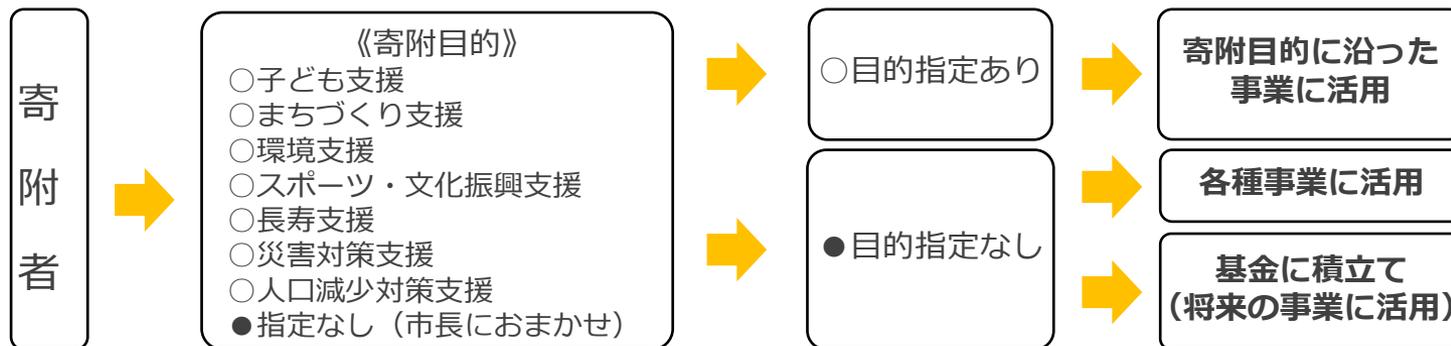
1月～3月

- みやこんじょ大使大集合イベント（1月）
- 都城築城650年記念特別展（1月～5月）

※詳細は、記者会見資料No.3「特色のある主な事業」を参照

【参考】ふるさと納税の活用の仕組みと寄附金額の推移

活用の仕組み



これまでの寄附額の推移

■ 平成27～令和5年度までの推移 (単位：億円)



■ 令和6年度寄附金額 (4月～12月) **156.4億円**

寄附目的	寄附金額	当初予算における活用予定	
		事業数	活用額
子ども支援	76億8,330万円	73事業	68.0億円
まちづくり支援	6億4,405万円	12事業	6.0億円
環境支援	8億6,223万円	17事業	8.0億円
スポーツ・文化振興支援	4億7,244万円	11事業	4.0億円
長寿支援	4億 660万円	12事業	4.0億円
災害対策支援	6億5,502万円	26事業	6.0億円
人口減少対策支援	4億2,384万円	9事業	4.0億円
指定なし (市長におまかせ)	44億9,352万円	78事業	40.0億円
合計	156億4,100万円	238事業	140.0億円

※残りの16.4億円は、今後の補正予算で活用予定

ふるさと納税を活用する主な事業（予定）

子ども支援

- 3つの完全無料化
 - ・ 第1子からの保育料
 - ・ 中学生までの医療費
 - ・ 妊産婦の健康診査費用

拡充 ○ 不妊治療費等の助成

拡充 ○ 子宮頸がんワクチン接種推進

拡充 ○ 保育所・学校・放課後児童クラブ受入増への対応

拡充 ○ 保育所等における障がい児等保育への支援

拡充 ○ ALT・図書館サポーターの配置

拡充 ○ 子どもたちへのブックプレゼント

まちづくり支援

拡充 ○ まちなか居住の推進

新規 ○ 自治公民館加入促進に向けた検討会の開催
○ 中山間地域等への出店支援

環境支援

- カーボンニュートラル推進事業
- 志和池最終処分場第2期埋立地の利用対策

スポーツ・文化振興支援

- 都城運動公園陸上競技場等の整備
- 美術館・都城島津邸 特別展

長寿支援

- 心臓・脳血管センター整備支援
- こけないからだづくり講座

災害対策支援

- 拡充** ○ 可搬式ポンプの整備・運用
○ 雨水貯留タンクの設置推進

人口減少対策支援

- 新規** ○ 選ばれる企業づくり支援
拡充 ○ 奨学金返還支援

指定なし（市長におまかせ）

- 移住応援給付金
- 新規** ○ こどものあそびば整備
- 新規** ○ 全小中学校体育館の空調整備
- 新規** ○ 医療的ケア児等の短期入所環境整備支援



新城

幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統